



みはま 議会だより

12月議会
第4回定例会
第122号

CONTENTS [目次]

- 新年のあいさつ…………… 2
- 一般質問 7議員 …………… 3
- こんな質問がありました …… 10
- 東北地方に学ぶ…………… 11

平成28年（2016年）1月25日

3件の請願

文教厚生常任委員会へ付託

第4回定例会は、12月15日から18日までの4日間の会期で開き、主な内容は美浜町課設置条例の一部改正、一般会計・特別会計補正予算など議案11件について審議を行いました。

また、次の3つの請願書については文教厚生常任委員会へ付託しました。

- ・安全・安心の医療・看護の実現と夜勤改善・大幅増員を求める請願書
- ・後期高齢者医療制度の保険料に関する請願書
- ・後期高齢者医療制度の保険料軽減特例の継続に関する請願書



新年のあらわし



議長 鈴木 基次

新年明けましておめでと
うございます。

皆様方には、健やかに新
春をお迎えのことと心から
お慶び申し上げます。

平素は町議会活動にご理
解とご支援を賜り厚く御礼
申し上げます。

昨年は選挙の年でもあり、
町議会においても4議員が
交替する中、それぞれの立
場で新風を吹き込み、住民

の声をもとに町当局に対し
て、一般質問等で行政運営
に時には厳しいチェック機
能を果たしてまいりました。
本年も議会が住民の皆様
に信頼され、身近な存在に
感じてもらうことを目標
に、住民目線を忘れず、常
に言動の一致した行動を心
がけていきたいと思えます。
年頭に当たり、皆様方
のご健勝、ご多幸を心から祈
念し、新年のご挨拶とさせ
ていただきます。



一般質問

質問

りっこう 陸閘、設計ミスではないのか？

答弁

構造上の問題はない



高野 正 議員

質問 11月15日、陸閘が開かない、ということになった。

この日は、クリーン作戦の日でもあり、多目的広場ではフリーマーケット、地元産業の地引網は観光網を準備、扉が開かないということは、ことのほか、申し上げることもないと思うが、どうか。

町長 観光地引網をつけていることへの、使命感も重なり、漁業者の皆様の胸中さぞ穏やかではなかったとお察しする。

質問 修理の対応が、遅かったように思うがどうか。
町長 15日の午前11時頃には、応急的に開放、改めて後日24日、不良個所の修理をおこない、現在は、正常に稼働している。

質問 この15日以前にも一度、24日以後も一度、閉まらなくなっている。
設計ミスではないのか。

産業建設課長 15日は、昇降装置の部分で、ネジが外れていたということであった。

再度、ネジの締め付けを行い、緩み防止剤を塗り、緩みが発生しないようしているところである。

質問 24日以後の閉まらなかつたという不具合は。

産業建設課長 最後の部分で若干、閉まりきらなかつたという報告を、漁業者から聞いたので、職員で出向き、閉めた。

これについても、その原因、その時象を細かく日高振興局のほうへ申し入れしている。

質問 扉が、開き閉まらなかつたその陸閘でしよう。

僭越(せんえつ)ながら、この間の意味、理解されているのか。

このように度々の故障では、やはり設計ミスと断言するのは、外ないのでは。

町長 電動化により、その開閉作業の省力化がはから

れたことは、町としても充分満足している。

ただ、以前に比べ、構造装置自体も複雑になつているのも事実であることから、今後、このようなことのないよう、県に申し入れをしているところである。

質問 このようなことでは、開いているときに、津波が発生では、何のための陸閘か。

不具合なきよう、もっと強く県に申し入れをすべきではないか。

町長 その際、このような

不具合が生じたとなると、町民の皆様の生命、財産を危険にさらすこととなる。強く申し入れる。

※陸閘とは、洪水、高潮、津波時に堤防の機能を確保するため、容易に開閉できる扉。



▲和田の陸閘 (開放時)



▲ (閉鎖時)

一般質問

質問 浜ノ瀬地先海岸問題。進捗は？

答弁 基礎検討業務を行う。



谷 重幸 議員

浜ノ瀬地先海岸における
侵食・高波対策

質問 平成27年度、第1回定例会より恒久的かつ抜本的な対策を要求している質問である。

現場において、前浜は周知の状況が続いているとともに、対策としては大きなハード工事があることは再三の指摘の通りである。現在の所の進捗状況をお伺いしたい。

町長 県より「浜ノ瀬海岸の海浜の現状特性の把握等の基礎検討業務」を実施すると聞いている。

この業務により、この海岸に相応しい対策工が選定され、具体的な対策方法が示されるものとの認識を持つと共に、町としても大いに期待している所である。

質問 この基礎検討業務、これまで指摘してきている日高港の第2期計画との関わりは？

産業建設課長 現場が、港湾、海岸区域が合わさった場所であることから関連性はあると考えている。

基礎検討業務により示された案と第2期計画との関連性を慎重に考慮し、県と共に、よりよき対策となるよう検討していく手順になると認識している。

新浜王子公園前越波

質問 人が集まる場所であり交通もある。

越波時には非情に危険な場所であると認識している。町としての見解をお伺いしたい。

町長 台風時には、波が階段護岸を駆け上がり、背後の公園、保安林へ波や砂、ゴミが流入してきており、平成25年より県に対し対策を要望している。

今年度においても協議してきた案件であるが解決には至っていない。



▲現在の浜ノ瀬海岸

質問 越波することがここ数年続いている状況にある。今後の対応として改善策を要望する。

美浜町地域産業

質問 全国的な問題ではあるが、わが町においても少子高齢化が進む中、産業の衰退が免れないものであると考える。

これからの産業について町としてどのように考えておられるのか。

町長 わが町の産業については、これからより一層

しい局面にさらされていくであろうと危惧している。以前にも増して行政と生産者や事業者の方々との連携を密にし、その相乗効果を持って、わが町の産業を育てていきたい。

質問 町としてより踏み込んだ形で、施策をとる考えはあるのか。

町長 議員指摘のとおり、なにかヒントがあれば話を伺いたい。

いろんな事例等、参考にしながら今後とも取り組んでいく。

一般
質問

質問 耐震補強と復興への取り組みは？

答弁 木造建築物等の耐震補強が
今後の重要な課題だ。



龍神 初美 議員

質問 昭和56年以前の木造住宅の棟数と、昼間、その在宅人口は。

町長 課税台帳上の木造住宅で、昭和56年以前のは約2000棟となつている。

その9割弱は耐震補強が必要といわれる。

昼間の人口は、国勢調査の結果、約8割というデータが出ていますが、耐震が必要な家屋に昼間在宅している人口は算出できない。

ちなみに美浜町の耐震化率は約48.5%である。

質問 算出するのは難しいことだが、それで良いのか。

自主防災会と協力しながら実態把握に努めてほしい。
防災企画課長 自主防災会と協力し人海戦術がベスト



▲名取市^{ゆりあげ}閑上地区の復興状況

な方法が分からないが、今後実態把握を考えていきたい。

質問 都市計画区域外の耐震の判断基準は。

町長 都市計画区域外での一般的な木造2階建て住宅については、建築工事届けのみだが、当然適合していると判断している。

質問 チェックがないにも関わらず、安全とはどういふことなのか。

町長 建築物は建築基準法を最低限クリアしていると認識している。

質問 学校教育施設の非構造部材の耐震化をどのよう

に進めていくのか。

町長 サッシ等、設備の耐震化への対策は進められていない。

今後、財政状況等も鑑みながら検討していきたい。

質問 教室や廊下等の窓ガラスの飛散防止対策が気になる。

飛散防止フィルムを貼るなどの取り組みは。

町長 飛散防止フィルムについては前向きに検討していきたい。

質問 復興計画作りや手順マニュアル化などについてどのように考えるか。

町長 美浜町地域防災計画

に災害復旧計画を示している。

起こる前の段階で復興計画を策定する考えはない。

質問 美浜町は広い高台確保が難しい。

復興住宅の建設用地の候補地としてどのような考えを持っているか。

町長 入山、西山、第2若もの広場、それ以外に町外という考えもある。

質問 木造建築の耐震化、耐震ベッド、耐震シェルターへの補助についての考えは。

町長 木造建築の耐震化については補助要綱に則ってやっていきたい。



▲現在の南三陸町防災対策庁舎周辺

一般
質問

質問 ジェネリック医薬品の普及率は

答弁 後期高齢者医療の被保険者は36.4%



碓井 啓介 議員



質問 毎年、1兆円程度増え続けている医療費抑制などのために、政府はジェネリック医薬品の値段を来年度から、先発薬の6割から5割に値下げし、普及率を2020年までに80%以上にするとしているが、当町

質問 毎年、1兆円程度増え続けている医療費抑制などのために、政府はジェネリック医薬品の値段を来年度から、先発薬の6割から5割に値下げし、普及率を2020年までに80%以上にするとしているが、当町

の普及率は。また当町に在る2か所の公立老人施設の普及率は。ちなみに日本の普及率は49%、アメリカは90%、ヨーロッパは80%前後である。
町長 国民健康保険の被保険者で47.1%後期高齢者医療の被保険者で36.4%である。
老人施設入所者は把握出来ない。
なお、毎年度広報誌などを使って普及活動を行っている。

してもらう為にかかりつけ薬局などがあるが、町はどう考えているか。
町長 お薬手帳やかかりつけ薬局は、薬の重複や飲み合わせによる副作用、医療費の抑制策の一つと考えている。
広報誌などで啓発していきたい。

移住推進市町村

質問 県には、現役世代の移住者起業補助金など補助金制度があるが、当町は移住推進市町村に登録されていない。
人口対策の観点からも積極的に使わなければならないか、登録はしないのか。
町長 現在、県内の移住推進市町村は17市町村で、移住推進市町村に登録するには移住担当者の選任や、地域住民による受け入れ協議会を設置しなくてはならない。

人口対策にも有用なので今後は進めていきたい。
質問 先日、印南町も18番目の移住推進市町村に登録されたと地方紙に取り上げ

冠水被害

られていたが、当町はなぜ今まで取り組んでこなかったか。
町長 確かに取り組んでこなかったという事はある。人口対策では随分大事な事なので、町としては少し遅れたとは思いますが、出来るだけ早く進めていきたい。
質問 これ以外にも色々な補助金制度などあると思うが、よく精査して上手く活用していただきたい。

質問 区長会からも冠水被害についての発言があったが、九月議会で通勤、通学者の方達の転落防止の見地から、せめてガードレールでもと町長にお尋ねした時に、ガードレール等々ですむならば前向きに、と言う返事であった。
進捗状況は。

町長 冠水時の転落防止措置については、新年度予算で対応していきたい。
質問 元農免道路という事なので、農業者の方達とよく協議し、良き転落防止策を取っていただきたい。

一般質問

質問 副町長は置かないのか？

答弁 私自身は置きたい



北村 龍二 議員

質問 未だ不在となつてい
る副町長、早急に考えなけ
ればならない問題であるが、
町長自身は、どう考えてい
るのか。

町長 人事というデリケー
トな部分であるので差し控
えたいが、私自身は副町長
を置きたい。

質問 現在人選中である。
外部登用なのか。

町長 非常にデリケートな
問題。

内部外部、両方から人選
中で、人材についても一長
一短有ると思う。

时期的には、平成28年か
らを目指している。

質問 現在は、事案全てを
町長自身で行っている。
町長が、海外出張や、病
気になった時の緊急時は職

務代理者に決定権を与え事
案全てを、ご自身で解決し
ているのか。

町長 各課でも決裁出来る
金額は定められているので、
それを越える金額等は例え
長期の出張でも町長と連絡
が取れるなら職務代理者で
決裁すべきではない。

全てが、代理で決裁出来
るものではない。

婚活サポート事業

質問 将来に繋がるであろ
う婚活サポート事業で結果
を残したが、何らかの目に
見えた収穫はあったか。

町長 追跡調査という形で
は難しいが、会場での男女
の盛り上がりは良かった感
じた。

今回で背中を押された男



▲副町長は？



女が多く見られた。

質問 この企画は毎年趣向
を変え、町の名物イベント
にしてはどうか。

町長 こうした取り組みは、
維持することに意義がある。
内容を考慮して来年度も
実施したい。

質問 雨のため中止となつ
た地引き綱やバーベキュー
が残念ながら出来なかった
が、12組24人ものカップル
が、誕生した理由は。

町長 物見遊山でただそこ
へ行けばいいという気持ち
ではなく、自分のパート
ナーを強い気持ちで探した
いという熱意。

またイベント会社の手慣
れた進行に有ると考える。



一般
質問

質問 日ノ岬、このままでいいのか

答弁 民間事業者に聞いているが...



中西 満寿美 議員

質問 昔の賑わいが嘘のような日ノ岬の現状をどう考えるか。

町長 日ノ岬からの眺望は町を代表する風景の一つ。機会ある毎に事業者に再開の見通しについて尋ねている。

質問 眺望に加え多くの句碑、歌碑等もあり、文化の香りがする町の宝だ。

町長の答弁は消極的過ぎないか。

町長 町長としてできる範囲で話をしている。

質問 カナダ移民資料館、自由に利用できないのか。

町長 町の所有施設ではなく、主体的に利用するのは困難。

質問 所蔵されている資料等も民間事業者の所有なのか。

町長 民間事業者の所有だと思つて。

質問 テロ、空爆と世界が憎悪のスパイラルに陥っている現在「海難1890」と並んでクヌッセン機関長の精神を学び広めていく事が大事ではないか。



▲日ノ岬灯台



▲奇跡の一本松

教育長 小学校道徳読み物資料集などを活用して勇気ある行動、尊い精神を伝えていきたい。

東日本大震災の被災地に学ぶ防災減災対策

質問 今年度、県が耐震ベッド、シエルトアの補助制度をつくった。本町でも高齢者、障害者世帯を対象に補助制度を新設しないのか。

町長 津波時、脱出が困難と考え従来の耐震改修事業を進めていく。

質問 震災関連死を防ぐため避難所は大事。本町指定避難所の大部分は浸水が予想される。近隣市町への広域避難の検討は進んでいるか。

町長 近隣市町の首長と協力し合う確認をしている。

質問 三尾地区避難所は風水害時は風速荘、津波時は旧三尾小学校となっているが、旧三尾小学校は土砂災害危険地域だ。使用できるのか。

防災企画課長 津波時、雨による土砂災害は想定していない。

一般
質問

質問 河床を掘れば、本当に毎秒450t流れるのか？

答弁 計算結果を尊重して期待している。



田淵 勝平 議員

質問 日高川水系整備計画に、西川の河床を掘り下げ千貫樋門を改修する計画があるが、これで内水被害は解消できるか。

町長 河道を掘削することにより、現状毎秒約250t（東裏川との合流点）の流下能力を毎秒約420tに向上させ、内水被害を軽減するものである。

県では、浸水を解消するために排水ポンプの整備が必要だが、ポンプは次の段階。

まずは「軽減」そして「解消」へと努力していきたい。
質問 頓挫した国営パイロット事業計画では、ポンプ排水の総量が毎秒約60tだった。

そのことからすれば、毎秒170t流下能力が向上

すれば多分解消できると思う。

しかし、毎秒250tの流下能力の川が、河床を掘っただけで毎秒450tに増加するのが素人の私には理解できない。

ましてや西川は感潮河川である。

町長 学識経験者による和歌山県河川整備審議会河川整備部会を経て今日に至っている。

産業建設課長 町は計算結果を尊重して期待している。

質問 県が英知を集めた結果なら信じるが、長良川の河口堰のように、感潮河川河床を掘り下げたら塩水が下に潜る。

地下水の塩害問題が起きないよう心得ておいて欲しい。

藤井の堤防

質問 この計画に藤田町藤井の護岸補強計画は載っていないが、この堤防が越流するか崩壊すれば7・18水害と同じ被害が出る。

計画は、和佐では毎秒3,100tの流量を安全に流

下とあるが、4年前に椿山ダムで毎秒3,763tの放流があった。

町長 計画を策定するに当たり、県が英知を持って出した計画であると思うので町は十分尊重したい。

質問 何ゆえここを強調するかと言うと、7・18水害の体験者は少なくなってきた

ている。

想定外の水量が流れても藤井の堤防さえ切れなかつたら日高平野は「野水」で済む。

私が何を言っているかよく理解して欲しい。

町長 私も知らなかった。その辺を肝に銘じたい。



▲本当に解消されるのか？

こんな質問がありました!! Q&A

マイナンバー

- Q** 未配達のお知らせはいつまで役場に保管するのか。
- A** 3月末まで保管するが、それ以後は渡せない。
- Q** 受け取り拒否した場合。
- A** 拒否した場合でも、ナンバーは付番される。
- Q** 施設等に入所して受け取れない時は。
- A** 住所登録をすると送付できる。
- Q** 条例以外で使用した場合の罰則規定は。
- A** マイナンバー法に罰則規定があり、町にも秘密漏洩の守秘義務がある。

課設置条例

- Q** 改正の理由は。
- A** 合理的に分担するため。老人福祉は福祉保険課。健康増進は健康推進課が担当する。
- Q** 国保の残業の解消は。担当者が1名であったのを2名で対応し、残業は減ってきている。



ひまわり畑整地

- Q** ひまわり畑は、どこにどのようにするのか。
- A** 和田、三尾地内の遊休地で5000㎡6筆を計画している。
- Q** 整地により新規雇用者は何人になるのか。
- A** 即座に人の雇用には繋がらない。
- Q** それであれば、100万円も出す必要はないのではないか。

防災カメラの設置

- A** 機械リース・回送、修繕、除草剤、オペレーター等の費用で100万円となる。
- Q** 目的のないものは消えていく。
- A** 以前のひまわり畑と同じになるのでは。
- A** 地方創生の一環であり、改めて町の花は、ひまわりだと認識いただきたい。
- Q** 今、どのように困っているのか。
- A** 広域消防の無線がデジタル化したことにより、当町のアナログ方式のものが使用できない。
- Q** この4箇所に設置する理由は。
- A** 職員が出向いていた場所であり、その労力が省ける。
- Q** 防災カメラに500万円をかけるメリットは。
- A** カメラからの情報により、初期対応が早く行えるので、住民にとってもメリットがある。



▲監視カメラ

東北地方に学ぶ



▲大船渡市で語り部さんの話を聞く

地震・津波対策特別委員会

昨年、10月28日～30日の3日間、東北地方気仙沼市から名取市までの、市や町を視察してまいりました。もとより、現在各市町は、復興に向けて様々な事業の真っ最中であり、我々の行政視察を受け入れてもらっているのが、心配でありましたが、幸い、気仙沼市と南三陸町が、快く「ごつぞ」ということになりました。

以下、復興に向けての妨げとなったことや、事前に準備しておけば、ということとを報告します。

1. 災害対策本部には、議長、副議長が入る。

①各議員が、それぞれに情報、要望を本部に持ちこみ、本部が混乱する。

②議会側には、特別委員会があったにもかかわらず、ここは、仕事分けが必要とのこと。

2. 情報の発信はエリアメールで行う。

①絶対に停電となる。非常電源を最小使用量に抑えるためにも、必要としない。

3. 仮設住宅は、周辺市町と協定を結んでおき、共同で建てるのが望ましい。

①単独自治体では、難しい、無理なことも、共同ではなんとかできるといことが、多くある。

②高台が限られている当町が、願う協定である。

4. 防災協定も近隣市町と結んでおく。

困ったこと対策。

①火葬場が、停電で使用不能。

②ご遺体をいれる棺不足。

5. 罹災証明の難しさ。

①判定基準の曖昧さ、判定者による判断で、出る金額の差が大きく、問題視され不満、不服が生じた。

②中立、公正な人材を選出する。

6. 避難訓練は、ブラインド方式ですべし。

①現在の訓練は、ほとんどが事前に決めたことを、

③ご遺体を包む布さえ不足。カーテンを代用した。

②想定外のことを、地区であらかじめ話し合いをしたうえで、突発的にするのが、訓練とのこと。

決めたように行っているが、役にたたないとのこと。

終わりに、移動はマイクロバスでしたので、その地、その地の、語り部さんにも同乗していただき、様々なお話も聞かせて頂いております。

機会があれば、紹介したいと思っております。

機が事前に決めたことを、



▲午後2時46分で止まったままの
ゆりあげ
閑上中学校の時計

平成27年第2回 議会報告会開催



11月12日（木）午後7時から西中集会場と新浜さざなみ荘の2会場において開催しました。

西中集会場に12名、新浜さざなみ荘に21名ご来場いただきました。



西中集会場

出席議員

繁田拓治・北村龍二・高野 正
谷口 徹・中西満寿美



新浜さざなみ荘

出席議員

鈴川基次・碓井啓介・龍神初美
谷 重幸・田淵勝平

あなたの意見をお待ちしております

議会に対するご意見、あるいは「議会だより」を読んだ感想など、何でも結構です。あなたの声を議会事務局までお寄せください。

《連絡先》 美浜町議会 議会事務局

TEL 23-5544 (FAX 兼用)

mail gikai@town.wakayama-mihama.lg.jp

URL <http://www.naxnet.or.jp/~mihamachogikai/>

議会中継について
のお知らせ

本庁舎1階ロビーと中央公民館において、議会中継が視聴できます。ぜひ、ご覧ください。